八光超音波ガイド下生検針 ソノプシー C1

SONOPSY-C1

SONOGUIDE BIOPSY NEEDLE SONOPSY-C1　　医療機器承認番号：16000BZZ00830000

適 応

- 肝臓・膵臓癌などの腹部腫瘍の生検

特 長

- 21G※の生検針（先端部）で組織を採取できますので、安全確実に診断が進められます。
- ワンハンドで穿刺を行うことで、手技が迅速・確実となり、小腫瘍の生検が可能となります。
- 外針の段差加工によって、先端に十分な吸引圧が加わり、確実に組織を採取することができます。
- 吸引筒は軽量で穿刺・吸引操作がしやすい設計になっています。

※18Gの生検針の製品もあります。

管理医療機器　画像誘引生検キット

八光超音波ガイド下生検針

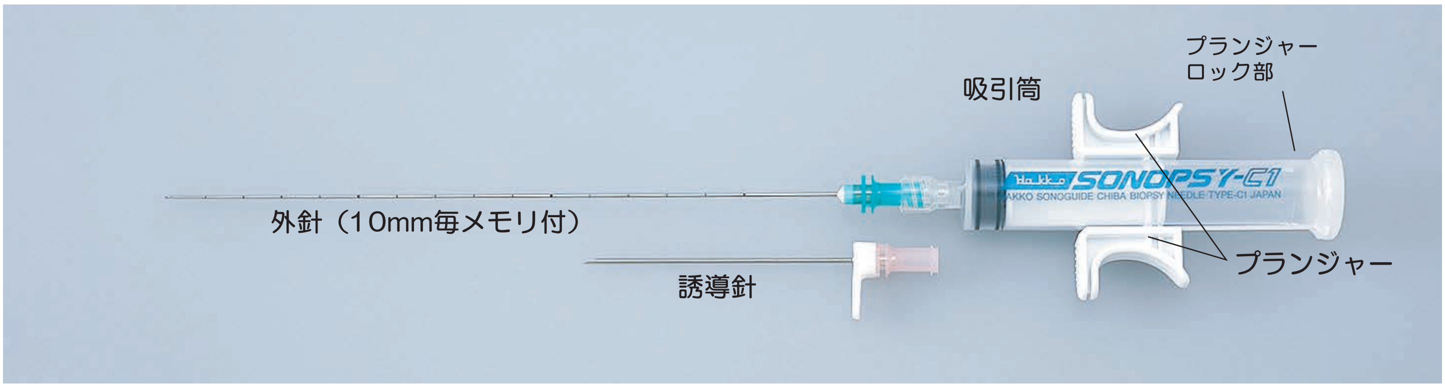
ソノプシー C1

SONOPSY-C1

使用方法

1. 超音波映像下で穿刺ルート及び刺入部を確認する。
2. 穿刺部位（刺入部周辺）の皮膚を消毒する。
3. 穿刺部位に局所麻酔を行う。
4. 穿刺目標を描出し、穿刺ラインを再度確認する。
5. 刺入部位に小切開を加えた後、探触子の穿刺孔（穿刺アダプター）を通し、写真１のように吸引筒を把持し、ソノプシーを皮膚に刺入させる。（**写真１**）
   誘導針を使用する場合は、誘導針を穿刺用探触子（穿刺アダプター）に装着し、わずかに皮膚を穿刺し、ソノプシーを刺入させる。
6. 穿刺目標が超音波診断装置で最も鮮明に抽出される位置で呼吸を停止させ、針先エコーを確認しながら目標部位の手前までソノプシーを刺入させる。（**写真２**）
7. 吸引筒のプランジャーをロックのかかる位置まで引き、吸引筒に陰圧をかける。（**写真３**）
8. そのままの状態で２～３秒間保持する。（保持時間が短い場合、組織が採取できない場合がある。）
9. ２～３秒間保持した後、素早くソノプシーを押し進めて目標部位を貫通させる。目標部内を二往復させる。
10. ソノプシーを抜去し、呼吸停止を解除する。
11. 圧迫止血等の術後処理を行う。
12. 外針をはずし、シリンジを装着して生検した組織片を濾紙にゆっくり押し出す。

写真提供：千葉大学大学院医学研究院腫瘍内科学　江原 正明先生



仕様

製品コード	サイズ
22032170	生検針：21G×170㎜　誘導針：18G×70mm
22031830	生検針：18G×170㎜　誘導針：15G×70mm
包装形態	
１箱５セット入、1セット毎ピールオープントレイ包装、EOG滅菌済	

本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。
注意事項等情報には、「禁忌・禁止」事項や使用方法、使用上の注意等重要な事項が記載されています。

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL(03)5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/
札幌 (011)215-1530　仙台 (022)257-8502　柏 (04)7131-8580　本郷 (03)5804-8500
横浜 (045)954-2111　長野 (026)276-3083　金沢 (076)225-8560　静岡 (054)282-4185
名古屋 (052)914-8500　大阪 (06)6453-9102　岡山 (086)243-3985　松山 (089)935-8517
福岡 (092)411-4100　熊本 (096)288-4690　本郷商品管理センター (03)5840-8502

製造販売
株式会社 八光 メディカル事業部
Hakko®
〒389-0806長野県千曲市大字磯部1490番地

2202(A)

医療機器承認番号：16000BZZ00831000
管理医療機器　単回使用組織生検用針

八光超音波ガイド下生検針
クイックカット C2

HAKKO SONOGUIDE BIOPSY NEEDLE QUICKCUT-C2

適　応

- 肝臓・腎臓癌などの腹部腫瘍の生検

特　長

- 腫瘍病変等も含め幅広い対象の生検が可能です。
- 外針より止血剤の注入が可能です。
- 超音波造影下に、ワンハンドで穿刺を行うことで、手技が迅速、確実となり、小腫瘍の生検が可能です。
- 針管には10mm毎にメモリがついています。

・本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。
・注意事項等情報には、「禁忌・禁止」事項や使用方法、使用上の注意等重要な事項が記載されています。

使用方法及び特長

<生検>
1.超音波映像下で穿刺ルート及び刺入部を確認する。
2.刺入部周辺の皮膚を消毒し、局所麻酔をする。
3.刺入部に小切開を加えた後、探触子の穿刺孔（穿刺アダプター）を通して、外針基を把持し皮膚に刺入する。（図１）
注意：組織採取溝を外針内に引き込んだ状態で穿刺すること。
4.目標部が最も鮮明に描出される位置で呼吸を停止させ、刃先エコーを観察しながら目標部の手前まで刺入する。
5.内針を前進させ、次に外針をすばやく進める。この時、内針基を固定して外針を進めること。（図2）
注意：外針を進める際には、内針基のストッパー部分を把持しないこと。
6.生検針を抜去して呼吸停止を解除する。
7.内針を抜去して標本を採取する。内針を抜去する際は、内針基のストッパーを解除してから引き抜く。（図3）

<止血>
1.内針を抜去して標本を採取する。
2.外針を通して止血剤を注入する。
3.必要に応じて再び内針を外針に挿入して止血剤を充填する。
4.生検針を抜去して呼吸停止を解除する。

図1

図2

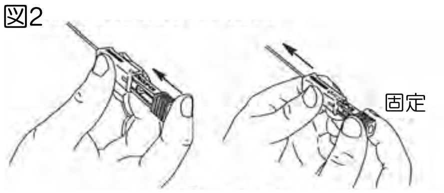
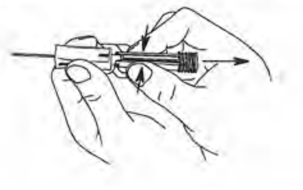


図3



仕　様

「＊」は準規格品です。　<ISO:6009カラー対応>

製品コード	カラーコード	サイズ		包装形態
22010030	グリーン	14G×170mm	10mm毎メモリ付	1箱5本入 ピールオープン包装 EOG滅菌済
22010070＊	ブルー	15G×170mm	〃	
22010040	ホワイト	16G×170mm	〃	
22010080＊	バイオレット	17G×170mm	〃	
22010050	ピンク	18G×170mm	〃	

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL(03)5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/
札 幌　(011)215-1530　仙 台　(022)257-8502　柏　(04)7131-8580　本 郷　(03)5804-8500
横 浜　(045)954-2111　長 野　(026)276-3083　金 沢　(076)225-8560　静 岡　(054)282-4185
名古屋 (052)914-8500　大 阪　(06)6453-9102　岡 山　(086)243-3985　松 山　(089)935-8517
福 岡　(092)411-4100　熊 本　(096)288-4690　本郷商品管理センター (03)5840-8502

製造販売
株式会社 八光
メディカル事業部
〒389-0806長野県千曲市大字磯部1490番地

2202(A)

管理医療機器　軟組織生検キット

八光超音波ガイド下

肝生検針セットM型

医療機器承認番号：16300BZZ01427000

適　応

- 肝生検、腎生検

特　長

- 柔軟な止血シースを用いることにより、臓器に損傷を与えることなく、確実な止血操作が可能です。
- 操作性に優れ、安全に組織を採取することができます。

・本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。
・注意事項等情報には、「禁忌・禁止」事項や使用方法、使用上の注意等重要な事項が記載されています。

使用方法

<術前準備>
1.充填棒を使用し、アダプターに止血剤を充填する。（写真1）
2.超音波映像下で、穿刺ルート及び刺入部を確認する。

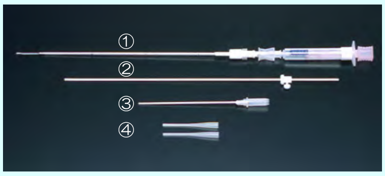
<生検>
1.皮膚・皮下組織および臓器表面に局所麻酔を行う。
2.探触子にて穿刺ルートおよび穿刺目標を再度確認し、探触子の穿刺孔（穿刺アダプター）を通して、皮膚に刺入する。（写真2）
　注意：組織採取溝を外針内に引き込んだ状態で穿刺すること。
3.目標部が最も鮮明に描出される位置で呼吸を停止させ、刃先エコーを観察しながら目標部の手前まで刺入する。
4.内針基を前進させた後、保持具をすばやく前進させ、組織採取を行う。

<止血>
1.シースのみを留置するため、シース基を把持して肝生検針を抜去し、挿入スタイレットを挿入後、呼吸を再開させる。
2.再び呼吸停止後、挿入スタイレットを抜去し、止血剤を充填したアダプター先端をシース基の入口に合わせ、充填棒でアダプター内の止血剤を押し出し、挿入スタイレットで目標部位まで押し出す。その後、呼吸を再開させる。
3.この操作を5mm程度の間隔でシースを抜去しながら繰り返し、臓器表面まで止血剤を充填する。（写真3）
4.シースを抜去後、映像下等で止血剤を確認する。

写真1

写真2

写真3



①肝生検針M型（シース付）
②挿入スタイレット
③充填棒
④アダプター

参考文献
松田康雄ほか：超音波ガイド下肝生検　ー合併症防止と成績ー
　日消外会誌　17（3）：595～600、1984年

仕　様

「＊」は準規格品です。

製品コード	サイズ	セット内容		包装形態
22010300＊	15G（ピンク）	肝生検針M型　15G×200mm（シース付）		1箱5セット入 1セット毎ピールオープン包装 EOG滅菌済
		止血剤挿入キット（15G用）	充填棒 アダプター 挿入スタイレット	
22010310＊	17G（イエロー）	肝生検針M型　17G×200mm（シース付）		
		止血剤挿入キット（17G用）	充填棒 アダプター 挿入スタイレット	

※肝生検針M型のみの販売も行います。

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL（03）5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/
札 幌　(011)215-1530　横 浜　(045)954-2111　名古屋 (052)914-8500　福 岡　(092)411-4100
仙 台　(022)257-8502　長 野　(026)276-3083　大 阪　(06)6453-9102　熊 本　(096)288-4690
柏　(04)7131-8580　金 沢　(076)225-8560　岡 山　(086)243-3985　本郷商品管理センター
本 郷　(03)5804-8500　静 岡　(054)282-4185　松 山　(089)935-8517　(03)5840-8502

製造販売
株式会社 八光
メディカル事業部
hakko
〒389-0806長野県千曲市大字磯部1490番地

八光超音波映像下 PEIT（ペイト）ニードル

SONOGUIDE PERCUTANEOUS ETHANOL INJECTION THERAPY NEEDLE　医療機器承認番号：20200BZZ00624000

適 応

エタノール局注療法

特 長

- 独自の先端形状は、穿刺抵抗が少なく直進性に優れています。正確な穿刺が可能です。
- 先端三ヶ所のサイドホールより、効果的なエタノールの拡散が得られます。
- 従来のPTC針を用いた手技と比較して、短時間で手技が終了します。
- 術者一人で施行可能です。

八光超音波映像下 PEIT（ペイト）ニードル

使用方法

1. 穿刺部位の皮膚を消毒してください。
2. 無水エタノールの入ったシリンジを延長チューブに装着し、チューブと針管の内腔のエアーを抜き、無水エタノールで満たしてください。
3. 超音波プローブの穿刺ガイドに誘導筒を装着します。
4. 目標部位（腫瘍）を超音波診断装置で描出し、穿刺ルートを確認してください。（図１を参照にしてください）
5. 穿刺部位に局所麻酔を行います。
6. 片手で超音波プローブを保持し、反対側の手で目標部位へPEITニードルを刺入させます。（図２を参照にしてください）
7. シリンジを押し、エタノールを注入します。（図３を参照にしてください）
8. 超音波映像下でエタノールの拡散を確認し、PEITニードルを抜去してください。

参考文献　赤松興一、宮内聡一郎ほか「超音波ガイド下エタノール局注療法（PEIT）専用針の開発」
日本超音波医学界　第56回研究発表会講演論文集：P119～P120（1990）

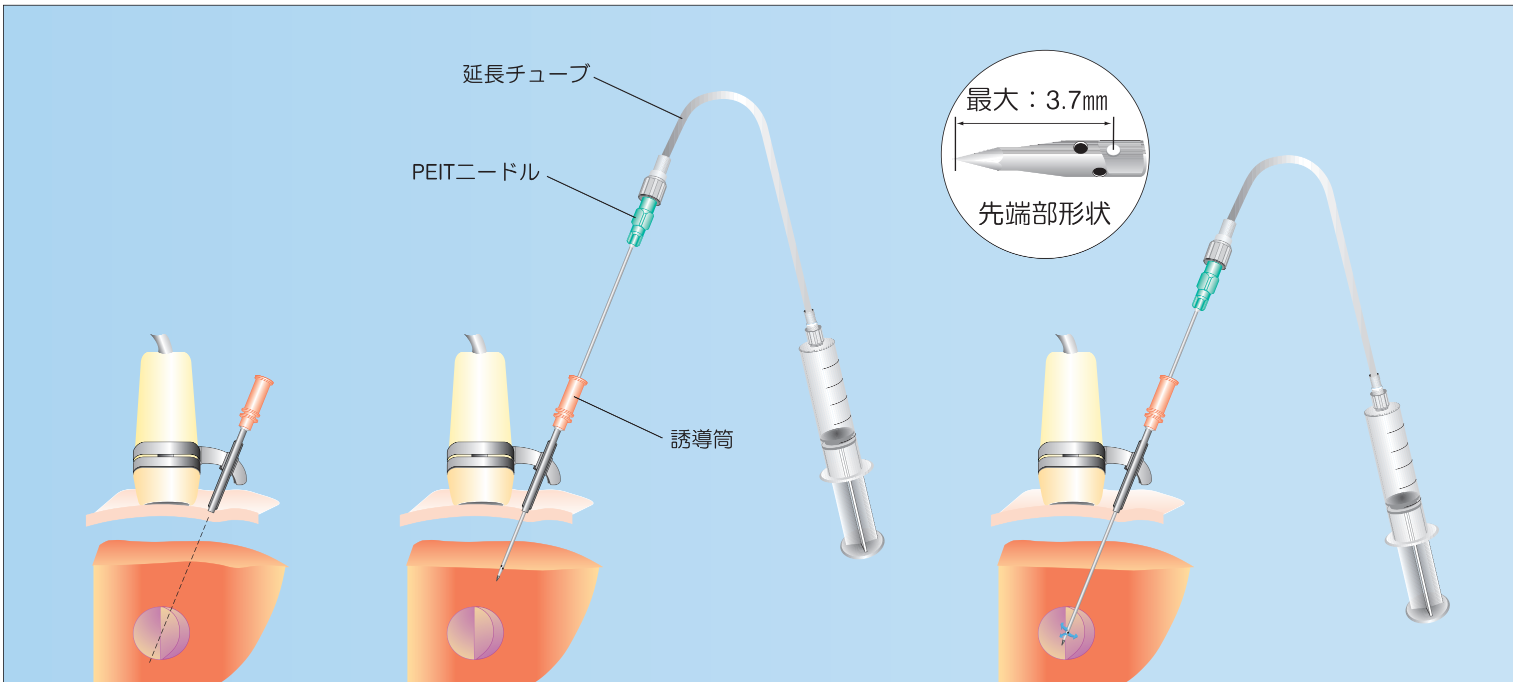


図１　図２　図３

仕様

製品コード	サイズ	製品コード	サイズ
22450120	21G×150㎜ 誘導筒18G×30㎜ 延長チューブ　φ1.0×φ2.3×500㎜（0.4mL）	22450140	22G×150㎜ 誘導筒19G×30㎜ 延長チューブ　φ1.0×φ2.3×500㎜（0.4mL）
22450130	21G×200㎜ 誘導筒18G×50㎜ 延長チューブ　φ1.0×φ2.3×500㎜（0.4mL）	22450190	22G×200㎜ 誘導筒19G×50㎜ 延長チューブ　φ1.0×φ2.3×500㎜（0.4mL）

包装形態

1箱10セット入、1セット毎ピールオープン包装、EOG滅菌済

1. 上記仕様以外にもサイズがありますので、お問い合わせください。
2. 本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。
注意事項等情報には、「禁忌・禁止」事項や使用方法、使用上の注意等重要な事項が記載されています。

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL(03)5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/
札幌 (011)215-1530　仙台 (022)257-8502　柏 (04)7131-8580　本郷 (03)5804-8500
横浜 (045)954-2111　長野 (026)276-3083　金沢 (076)225-8560　静岡 (054)282-4185
名古屋 (052)914-8500　大阪 (06)6453-9102　岡山 (086)243-3985　松山 (089)935-8517
福岡 (092)411-4100　熊本 (096)288-4690　本郷商品管理センター (03)5840-8502

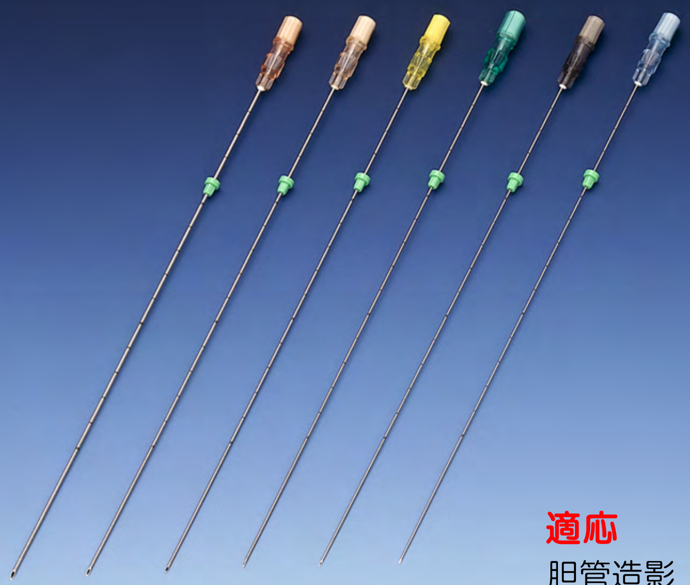
製造販売
株式会社 八光 メディカル事業部
〒389-0806長野県千曲市大字磯部1490番地

本製品はディスポーザブル製品です。
製品の仕様・外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

管理医療機器　単回使用胆管造影用針

八光超音波映像下 PTC針 B型

HAKKO SONOGUIDE PTC NEEDLE TYPE-B　医療機器承認番号：16200BZZ00192000

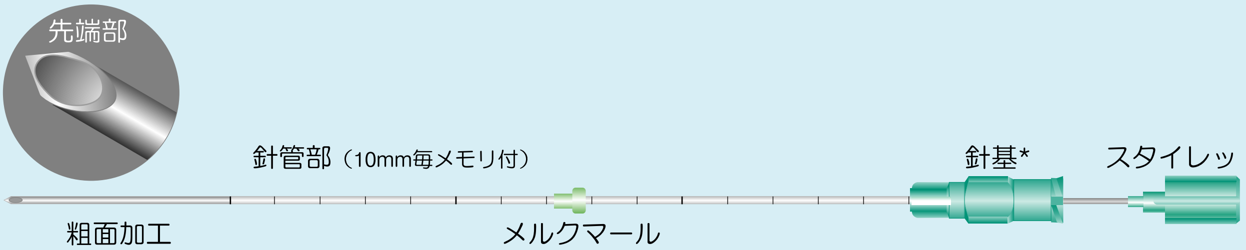


特長

- 先端部（50mm）には、粗面加工を行っていますので、超音波画像上での確認が容易です。
- 10mm毎にメモリがありますので、刺入距離の確認ができます。
- メルクマールが付いていますので、正確な穿刺の目安になります。

適応

胆管造影



*カラーコードされています。

仕　様

下記の８桁の数字は製品コードです。「＊」は準規格品です。

ゲージサイズ	カラーコード	長さ：150 mm	長さ：180 mm	長さ：200 mm
18 G	ピンク	22411810	22411820	22411830
19 G	ブラウン	22411910＊	22411920＊	22411930
20 G	イエロー	22412010	22412020＊	22412030
21 G	グリーン	22412110	22412120	22412130
22 G	ブラック	22412210	22412220	22412230
23 G	ライトブルー	22412310	22412320	22412330

包装形態

１箱５本入、１本毎コンテナー包装、ＥＯＧ滅菌済

使用上の注意

- 本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。
  注意事項等情報には、「禁忌・禁止」事項や使用方法、使用上の注意等重要な事項が記載されています。
- ＰＴＣ針Ｂ型のゲージサイズ２２Ｇには、外径0.45㎜のワイヤーは通りません。
  外径0.45㎜のワイヤーをご使用になる際には、超音波PTC-Dセット T型２step用穿刺針22G×180㎜を穿刺針としてご使用ください。

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL（03）5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/

札 幌　(011)215-1530	横 浜　(045)954-2111	名古屋 (052)914-8500	福 岡　(092)411-4100
仙 台　(022)257-8502	長 野　(026)276-3083	大 阪　(06)6453-9102	熊 本　(096)288-4690
柏　(04)7131-8580	金 沢　(076)225-8560	岡 山　(086)243-3985	本郷商品管理センター―
本 郷　(03)5804-8500	静 岡　(054)282-4185	松 山　(089)935-8517	(03)5840-8502

製造販売
株式会社 八光
メディカル事業部
〒389-0806長野県千曲市大字磯部1490番地

管理医療機器　単回使用吸引用針

ディスポーザブル

吸引細胞穿刺針 バイオサック

医療機器承認番号：20100BZZ00833000

適 応

乳腺、甲状腺、リンパ節などの腫瘤の細胞生検

特 長

- 先端部のサイドホールによって、効果的な細胞採取が可能です。
- 吸引筒は、軽量でコンパクトです。吸引操作はワンハンドで行えます。
- 手技が迅速・確実に行え、比較的小さい目標部位の穿刺吸引が可能です。

・本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。
・注意事項等情報には、「禁忌・禁止」事項や使用方法、使用上の注意等重要な事項が記載されています。

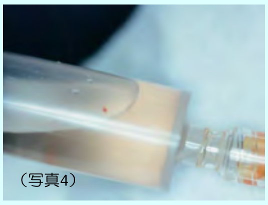
使用方法

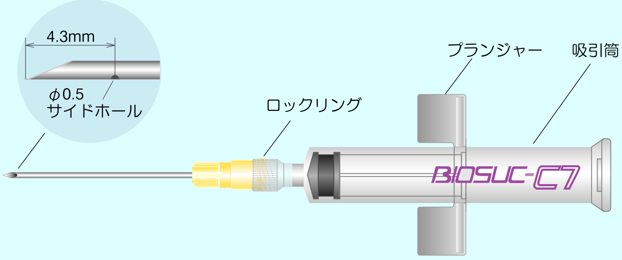
1.体表より触知する腫瘤を中心に広く消毒し、腫瘤を手指で固定する。
2.腫瘤の性状から最も“悪性”が疑われる部位を直接穿刺する。（写真1）
3.吸引筒プランジャーを一気に引き上げ、強い陰圧を約3秒間加える。（写真2）
4.ゆっくりプランジャーを戻し、陰圧を解除した後、再び穿刺方向を変え、再び吸引筒プランジャーを一気に引き上げ、強い陰圧を約3秒間加える。
5.静かにプランジャーを戻し、陰圧を解除した後、再び穿刺針の方向を変え、4)と同様に陰圧を加える。
6.陰圧、陽圧の操作を2〜3回繰り返した後、陰圧を加えたままゆっくり穿刺針を引き抜く。（**※注** この際、完全にプランジャーを引いた状態でなく、1〜2ml引ける分を残して抜く。）
7.最初に1〜2ml分で生理食塩水を吸引する。その後、静かに吸引筒内の空気を押出した後、生理食塩水5mlを吸引して内筒を満たす。（写真3）
8.採取した細胞成分を吸引筒内へ取り込み、すみやかに病理検査室へ提出する。（写真4）
9.腫瘤穿刺部位を消毒し、簡易絆創膏で同部を被覆する。

（写真1）

（写真2）

（写真3）


（写真4）



仕　様

製品コード	サイズ
22030500	20G×50mm
22030510	20G×100mm
22030520	21G×50mm

包装形態

1箱10本入、1本毎ピールオープン包装、EOG滅菌済

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL(03)5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/
札 幌 (011)215-1530 | 横 浜 (045)954-2111 | 名古屋 (052)914-8500 | 福 岡 (092)411-4100
仙 台 (022)257-8502 | 長 野 (026)276-3083 | 大 阪 (06)6453-9102 | 熊 本 (096)288-4690
柏 (04)7131-8580 | 金 沢 (076)225-8560 | 岡 山 (086)243-3985 | 本郷商品管理センター
本 郷 (03)5804-8500 | 静 岡 (054)282-4185 | 松 山 (089)935-8517 | (03)5840-8502

製造販売
株式会社 八光
メディカル事業部
〒389-0806 長野県千曲市大字磯部1490番地

管理医療機器　単回使用骨内注入用針

ボーンニードル オシリス Ossiris

医療機器承認番号：21500BZZ00285000

特長

- 穿刺針は三重構造です。生検（骨髄）と薬液注入等の手技を１回の刺入で行うことができます。
- 軽量かつ大きめな針基は穿刺時のグリップ性と位置保持に有用です。また、それぞれの針基ワンタッチロックによって固定されています。
- 外針先端の特殊加工は、回しながら刺入することで、骨穿刺を容易にします。
- 穿刺ガイドスタイレットと併用することにより、確実に目的部位へのアプローチができます。

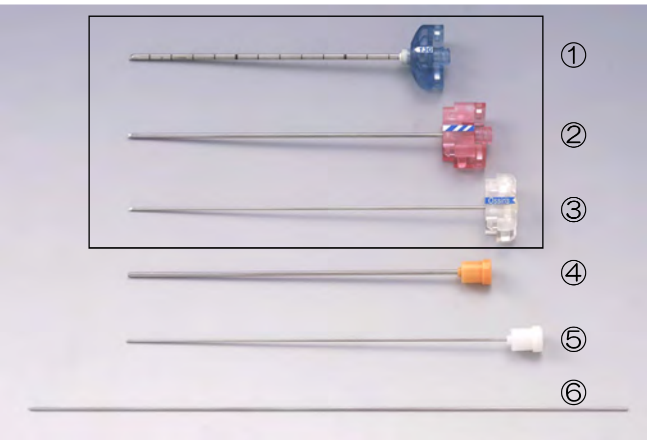
＊必要に応じて、生検、薬液注入用シリンジ、薬液注入用エックステンションチューブ、ＣＴ下穿刺デバイス（I-Iデバイス、KUナビゲーター等）、局麻針等を予めご用意下さい。

適用
骨生検（骨髄）
薬液等（造影剤、骨補填材等）の注入用

仕　様

「＊」は準規格品です。

製品コード	規格	部品構成	包装形態
22170010	12G×125mm	①②③④⑤⑦	１箱２セット入り １セット毎ピールトレイ包装 ＥＯＧ滅菌済
22170020＊	12G×125mm、穿刺ガイドスタイレット付	①②③④⑤⑥⑦	
22170030	13G×125mm	①②③④⑤⑦	
22170040＊	13G×125mm、穿刺ガイドスタイレット付	①②③④⑤⑥⑦	
22170050	14G×125mm	①②③④⑤⑦	
22170060＊	14G×125mm、穿刺ガイドスタイレット付	①②③④⑤⑥⑦	



① 穿刺針：外針
② 穿刺針：中針 ―あらかじめセットされています。
③ 穿刺針：内針
④ 外針用スタイレット（基部はサイズ毎にカラーコード）
　・12G＝白、13G＝オレンジ、14G＝黄色
⑤ 中針用スタイレット（基部は全サイズとも白色）
⑥ 穿刺ガイドスタイレット
⑦ ロックキャップ（2個）

本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。
注意事項等情報には、「禁忌・禁止」事項や使用方法、使用上の注意等重要な事項が記載されています。

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL（03）5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/
札 幌　(011)215-1530　横 浜　(045)954-2111　名古屋 (052)914-8500　福 岡　(092)411-4100
仙 台　(022)257-8502　長 野　(026)276-3083　大 阪　(06)6453-9102　熊 本　(096)288-4690
柏　(04)7131-8580　金 沢　(076)225-8560　岡 山　(086)243-3985　本郷商品管理センター
本 郷　(03)5804-8500　静 岡　(054)282-4185　松 山　(089)935-8517　(03)5840-8502

製造販売
株式会社 八光
メディカル事業部
〒389-0806長野県千曲市大字磯部1490番地

2重針タイプ

管理医療機器　単回使用骨内注入用針

ボーンニードル Ossiris

オシリス

医療機器製造承認番号：21500BZZ00285000

適用

骨生検（骨髄）
薬液等（造影剤、骨補填材等）の注入用

特長

- 穿刺針はシンプルな二重針構造です。生検（骨髄）もしくは薬液注入等の手技を単独で行う場合に使用します。
- 大きめで丸みをおびた内針基は、穿刺操作の際、手のひらへの負担を和らげます。
- 針基は、ワンタッチロックによって固定され脱着が容易に行えます。
- 外針先端は特殊加工を施しています。

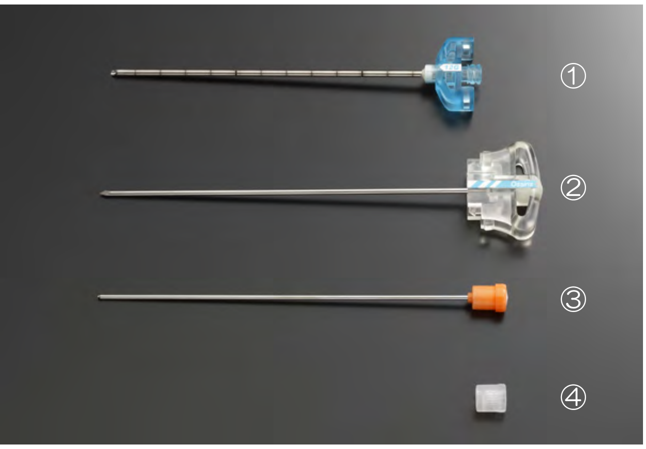
仕　様

「＊」は準規格品です。

製品コード	規格	部品構成
22170210＊	10G×125mm	①穿刺針：外針 ②穿刺針：内針 ③外針用スタイレット ④ロックキャップ　1個
22170220＊	12G×125mm	
22170230＊	13G×125mm	
22170240＊	14G×125mm	
22170250＊	16G×125mm	

包装形態

1箱2セット入、1セット毎ピールトレイ包装　EOG滅菌済



①穿刺針：外針
②穿刺針：内針
（①②）あらかじめセットされています。
③外針用スタイレット
④ロックキャップ　1個

※穿刺ガイドスタイレットは基本セットに含まれておりません。（単品別売）

・本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。
・注意事項等情報には、「禁忌・禁止」事項や使用方法、使用上の注意等重要な事項が記載されています。

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL(03)5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/

札 幌　(011)215-1530	横 浜　(045)954-2111	名古屋　(052)914-8500	福 岡　(092)411-4100
仙 台　(022)257-8502	長 野　(026)276-3083	大 阪　(06)6453-9102	熊 本　(096)288-4690
柏　(04)7131-8580	金 沢　(076)225-8560	岡 山　(086)243-3985	本郷商品管理センター
本 郷　(03)5804-8500	静 岡　(054)282-4185	松 山　(089)935-8517	(03)5840-8502

製造販売
株式会社 八光
メディカル事業部
hakko
〒389-0806長野県千曲市大字磯部1490番地

リバースワイヤーセット

REVERSE-WIRE SET　　医療機器承認番号：20600BZZ00751000

適応

乳腺のサージカルバイオプシー

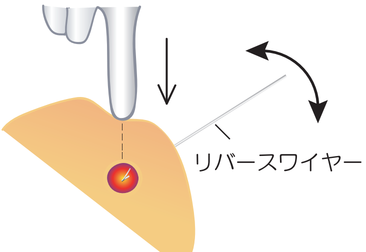
特長

- リバースワイヤーは、乳腺（非触知病変）のサージカルバイオプシー（生検）を行う目安として有用です。
- 色素注入の併用により病変部位の確実な生検ができます。
- リバースワイヤーの先端部は留置に適した形状です。
- 穿刺針を通じてのリバースワイヤーの挿入は容易に行うことができます。

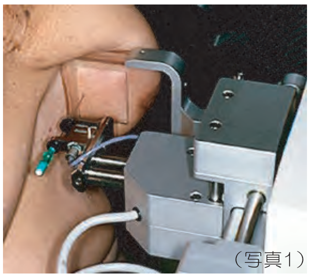
リバースワイヤーセット

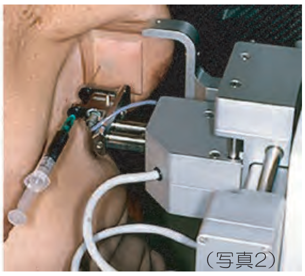
使用方法

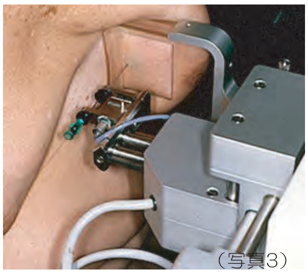
1　マンモグラフィーあるいは超音波検査により、微細石灰化像、腫瘤陰影の位置確認をしてください。
2　病変部へ２１Ｇの穿刺針を穿刺します。（写真1）
3　確認撮影を行った後、穿刺針より色素（インジゴカルミン等*）0.5mＬを注入します。（写真2）
4　穿刺針よりリバースワイヤーを挿入し、再度確認撮影を施行してください。
5　リバースワイヤーを残したまま、穿刺針を抜去し、リバースワイヤーを留置します。（写真3）
6　リバースワイヤーの先端部と思われる付近の皮膚を圧迫して、リバースワイヤーが最も動く位置の直上を皮膚切開します。（図1）
7　リバースワイヤー先端を目安として染色された部位を生検（サージカルバイオプシー）してください。



（図１）


（写真1）


（写真2）


（写真3）

写真提供：亀田総合病院　乳腺外科　三品　佳也先生

*インジゴカルミンは第一製薬株式会社の製品です。

仕　様

製品コード	サイズ		包装形態
	穿刺針	リバースワイヤー	
22390010	21G×90mm	φ0.25×230mm	1箱5セット入、1セット毎ピールオープン包装 EOG滅菌済
22390020	21G×120mm	φ0.25×230mm	

使用上の注意
本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。
1.リバースワイヤーを留置後、ワイヤーに強い負荷をかけるような操作は行わないでください。留置位置が変わることがあります。
2.リバースワイヤーの先端部が穿刺針を通過後、ワイヤーを手前に引き戻すと先端部が破損することがありますので引き戻し操作は避けてください。
3.リバースワイヤーは必ず回収し、体内に残存させないでください。

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL(03)5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/
札幌 (011)215-1530　横浜 (045)954-2111　名古屋 (052)914-8500　福岡 (092)411-4100
仙台 (022)257-8502　長野 (026)276-3083　大阪 (06)6453-9102　熊本 (096)288-4690
柏 (04)7131-8580　金沢 (076)225-8560　岡山 (086)243-3985　本郷商品管理センター
本郷 (03)5804-8500　静岡 (054)282-4185　松山 (089)935-8517　(03)5840-8502

製造販売
株式会社 八光
メディカル事業部
〒389-0806長野県千曲市大字磯部1490番地

本製品はディスポーザブル製品です。
製品の仕様・外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

管理医療機器　吸引用子宮カテーテル
医療機器認証番号：224ADBZX00080000

エンドサクション

適 応

子宮内膜スクリーニング

特 長

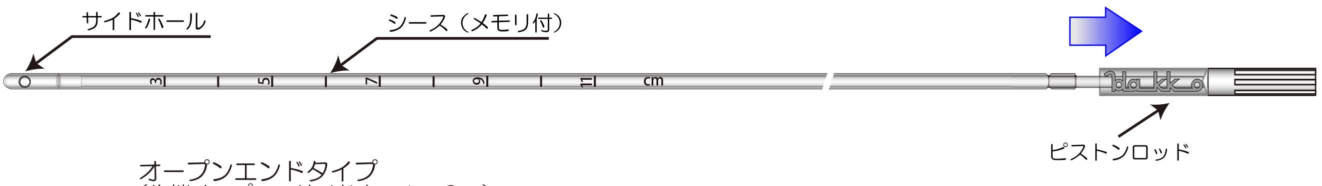
●子宮内膜スクリーニングとして、簡便に使用でき、確実な組織採取ができます。

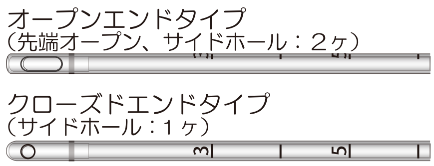
●柔軟で挿入が容易です。屈曲した状態でも適度にフィットします。
また、安全性と正確性を考えたメモリ付です。

●先端は『オープンエンド／クローズドエンド』の２タイプを用意。
お好みによりタイプをお選びください。

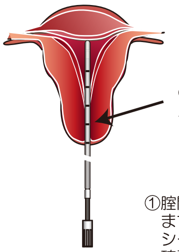
オープンエンドタイプ（サイドホール2ヶ）
クローズドエンドタイプ（サイドホール1ヶ）

参考文書
国立病院機構　長崎医療センター　産婦人科　安日 一郎先生
“エンドサクションによる子宮内膜組織サンプリング”
※資料については、最寄りの支店・営業所へお問い合わせください。



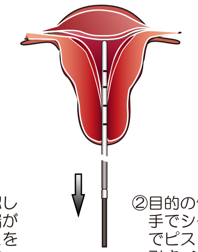


材質
シース：ポリプロピレン
ピストンロッド：ABS樹脂

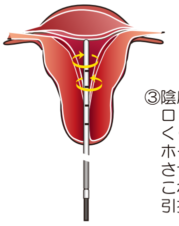


（挿入深さは、シースに施されているメモリを確認）

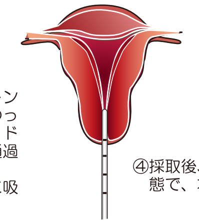
①膣開口器を用いて、子宮頸部を確認します。本品のピストンロッドの先端がシースの内側先端に達していることを確認した後、子宮腔内へ挿入します。



②目的の位置まで挿入した後、一方の手でシースを把持し、もう一方の手でピストンロッドが止まる位置まで引き、シース内を陰圧状態にします。



③陰圧状態を維持するように、ピストンロッドを引いた状態で、シースをゆっくり回転させながら、シースのサイドホール部を子宮腔内壁に満遍なく通過させます。
これにより、内膜組織がシース内に吸引採取されます。



④採取後、ピストンロッドを引いた状態で、本品を抜去します。

【組織の取り出し】

1）オープンエンドタイプ
ピストンロッドを押し、シース内の組織を押し出します。

2）クローズドエンドタイプ
シースの先端を滅菌されたハサミで切断した後、ピストンロッドを押し、シース内の組織を押し出します。

仕　様

製品コード（JANコード）	規 格
22611010（4526737224053）	オープンエンドタイプ 2.5×3.0×250mm
22611020（4526737224060）	クローズドエンドタイプ 2.5×3.0×250mm
包装形態	
1箱10本入、1本毎ピールオープン包装、EOG滅菌済	

・本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL（03）5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/
札 幌　(011)215-1530 ｜横 浜　(045)954-2111 ｜名古屋 (052)914-8500 ｜福 岡　(092)411-4100
仙 台　(022)257-8502 ｜長 野　(026)276-3083 ｜大 阪　(06)6453-9102 ｜熊 本　(096)288-4690
柏　　(04)7131-8580 ｜金 沢　(076)225-8560 ｜岡 山　(086)243-3985 ｜本郷商品管理センター
本 郷　(03)5804-8500 ｜静 岡　(054)282-4185 ｜松 山　(089)935-8517 ｜(03)5840-8502

製造販売
株式会社 八光
メディカル事業部
〒389-0806長野県千曲市大字磯部1490番地

電磁波凝固療法用針

ガイディングニードル

GUIDING NEEDLE　管理医療機器　医療機器承認番号：20900BZZ00127000

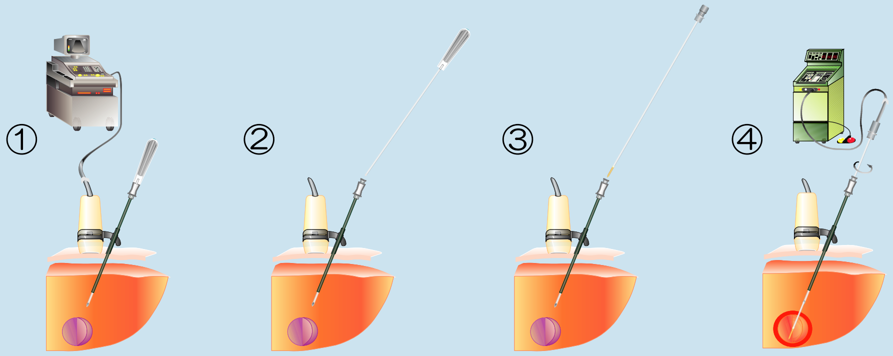
適　応

- ニードルガイド

特　長

- ホールドしやすい針基形状により、安定した穿刺を行うことができます。
- 穿刺はスムースで、適度な刺通抵抗がありますので、確実な穿刺が可能です。
- ＰＭＣＴ用電極のガイドニードルとしてご使用頂けます。

ガイディングニードルの使用例（PMCT）



①目標部位を抽出し、目標部位の手前までガイディングニードルを穿刺する
②ガイディングニードルの内針を抜去する。
③電極を目標部位の中央まで挿入する。
④装置を作動させる。
作動中は電極を回転させる。

必ずPMCT用装置、電極装置、電極の説明書並びに、カタログ等に記載されている内容をご確認の上使用してください。

仕 様

「＊」は準規格品です。

製品コード	規格	備考
22434220＊	RFA NSPタイプ　14G×145mm　U0015-MM	外針コーティング無
22434260＊	RFA NSPタイプ　14G×80mm　U0015-MM	
22434340＊	PMCT NSPタイプ　12G×140mm　U0015-M　(KMU-S)	

包装形態
1箱5本入、1本毎ピールオープン包装、EOG滅菌済

MM：メモリ・メルクマール、M：メモリ、U0015：15mm粗面加工

本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。
注意事項等情報には、「禁忌・禁止」事項や使用方法、使用上の注意等重要な事項が記載されています。

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL(03)5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/
札幌 (011)215-1530 | 横浜 (045)954-2111 | 名古屋 (052)914-8500 | 福岡 (092)411-4100
仙台 (022)257-8502 | 長野 (026)276-3083 | 大阪 (06)6453-9102 | 熊本 (096)288-4690
柏 (04)7131-8580 | 金沢 (076)225-8560 | 岡山 (086)243-3985 | 本郷商品管理センター (03)5840-8502
本郷 (03)5804-8500 | 静岡 (054)282-4185 | 松山 (089)935-8517

製造販売
株式会社 八光
メディカル事業部
〒389-0806長野県千曲市大字磯部1490番地

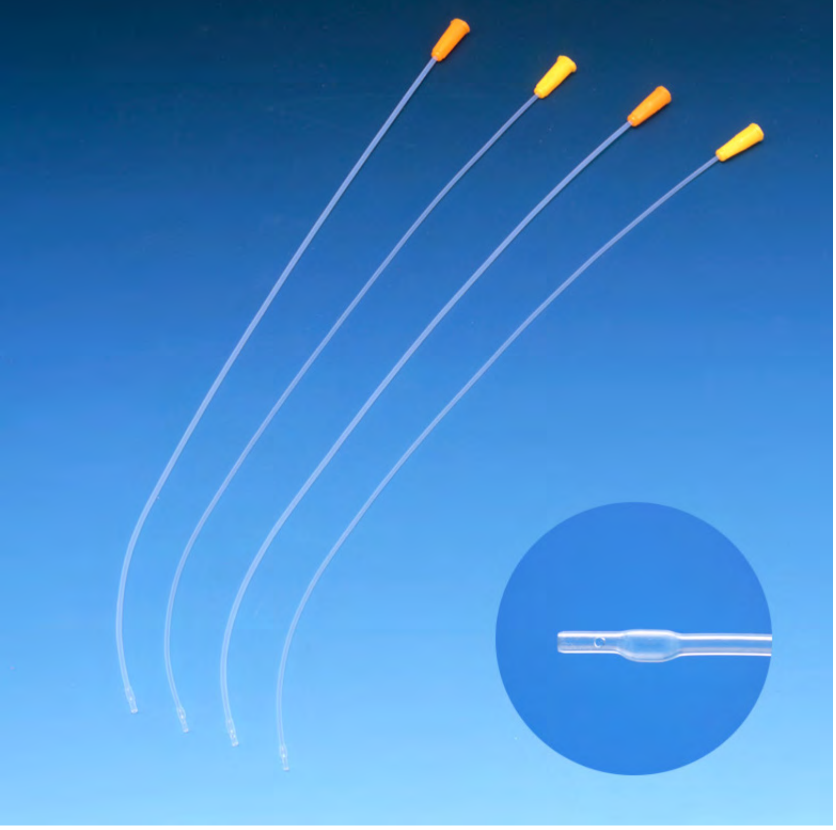
管理医療機器　胆管造影用カテーテル

ディスポーザブル

八光 胆道造影カテーテル

HAKKO DISPOSABLE CHOLANGIOGRAPHY CATHETER

医療機器承認番号：16100BZZ01356000



適 応

術中胆道造影

特 長

- 胆嚢管から総胆管への挿入は、抵抗を受けることなく容易に挿入できます。
- 固定リブがあるため胆嚢管に固定でき、撮影操作中の自然逸脱を防止できます。
- カテーテルの先端は、胆嚢管が総胆管に開口する位置で固定できます。

・本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。
・注意事項等情報には､「禁忌・禁止」事項や使用方法､使用上の注意等重要な事項が記載されています。

使用方法

1. 胆嚢管の太さにより、胆道造影カテーテル（以後、本品とする）のサイズを決定する。（4Frまたは5Fr）
2. 5mLディスポシリンジに生理食塩水を吸引し、本品に接続する。カテーテル内に空気が残らないように生理食塩水を注入し満たしておく。
3. 胆嚢管を露出し切開を加え、本品を摂子でつまみ挿入する。（写真1）
4. カテーテル先端の膨大部（固定リブ）が全部胆嚢管に挿入されたところで、胆嚢管と本品を5号絹糸で結紮する。
5. 本品が胆管内に挿入されたことを確認するため、シリンジを引いて胆汁の流出を見る。
6. 本品は、自然の位置、すなわち腹壁に接した位置に置いたまま造影剤入りのシリンジに変えて、レントゲン撮影を開始する。（写真2）

写真1

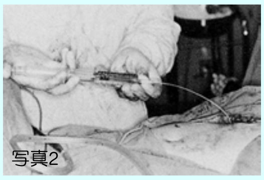
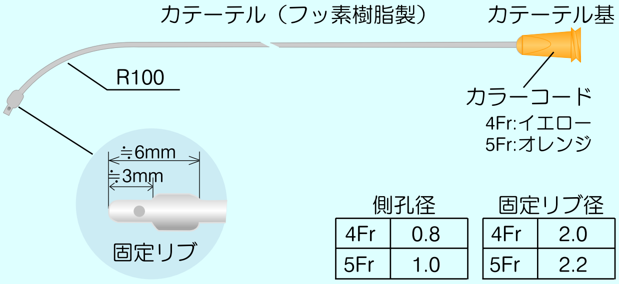


写真2



側孔径	
4Fr	0.8
5Fr	1.0

（mm）

固定リブ径	
4Fr	2.0
5Fr	2.2

（mm）

写真提供：東京医科歯科大学第2外科

仕　様

製品コード	サイズ	カラーコード	包装形態
22630010	4Fr×300mm	イエロー	1箱10本入、1本毎ピールオープン包装　EOG滅菌済
22630020	5Fr×300mm	オレンジ	

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL(03)5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/
札 幌 (011)215-1530 | 横 浜 (045)954-2111 | 名古屋 (052)914-8500 | 福 岡 (092)411-4100
仙 台 (022)257-8502 | 長 野 (026)276-3083 | 大 阪 (06)6453-9102 | 熊 本 (096)288-4690
柏 (04)7131-8580 | 金 沢 (076)225-8560 | 岡 山 (086)243-3985 | 本郷商品管理センター
本 郷 (03)5804-8500 | 静 岡 (054)282-4185 | 松 山 (089)935-8517 | (03)5840-8502

製造販売
株式会社 八光
メディカル事業部
hakko
〒389-0806長野県千曲市大字磯部1490番地

2202(A)

鎖膀胱造影用

チェーンシストセット

DISPOSABLE CHAIN-PLACEMENT UNIT FOR CHAIN CYSTOGRAPHY　医療機器承認番号：20100BZZ01667000

先端部

適 応

尿道膀胱造影

特 長

- 尿失禁患者の尿道膀胱造影の際、挿入時の患者の苦痛が低減できます。
- 一回の経尿道的操作で、鎖の留置から造影剤の注入および残尿測定まで行えます。
- 側面像でも鎖の描出は良好で、金属マーカーで外尿道口の位置確認が可能です。
- 鎖は排尿とともに排出されますので、引き続いて排尿時撮影が行えます。
- 操作中に造影剤の漏出がありません。

鎖膀胱造影用
チェーンシストセット

使用方法

1. 排尿、外陰部等の術前準備を行う。
2. プロテクターをはずし、カテーテルに潤滑剤を塗布する。
3. チェーンをカテーテル内に納めた状態で、外尿道口より膀胱内に挿入する。（図１）
4. 造影剤をシリンジで注入することにより、チェーンを膀胱内に射出する。（図２）
5. 造影剤を最大尿意まで注入した後、カテーテルを外尿道口まで引く。
6. 外尿道口部でチェーンを把持したままナイロン糸をカテーテルから引き抜く。（図３）
7. 上記の操作で、チェーンは膀胱尿道に留置される。
8. メタルマーカーを外尿道口まで移動させる。このマーカーは、外尿道口の位置確認を目的とする。（図４）
9. 鎖膀胱造影を行う。
   通常チェーンは排尿とともに排出されるので、必要により引き続き排尿時撮影を行う。

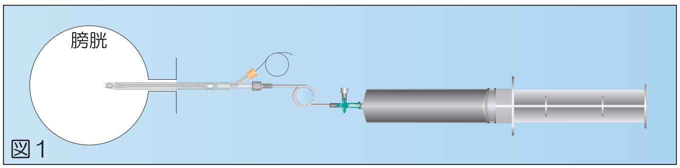


図1

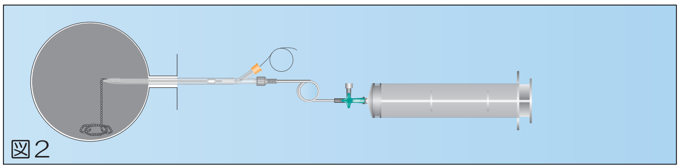


図2

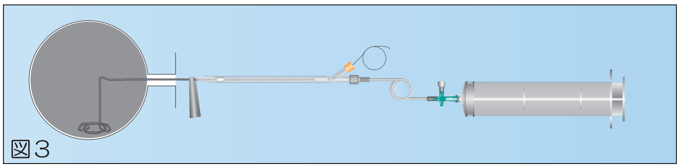


図3

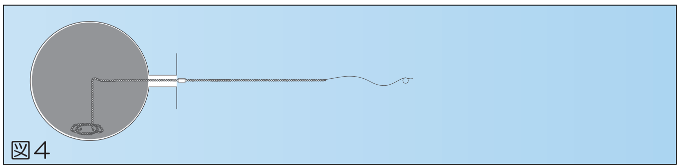
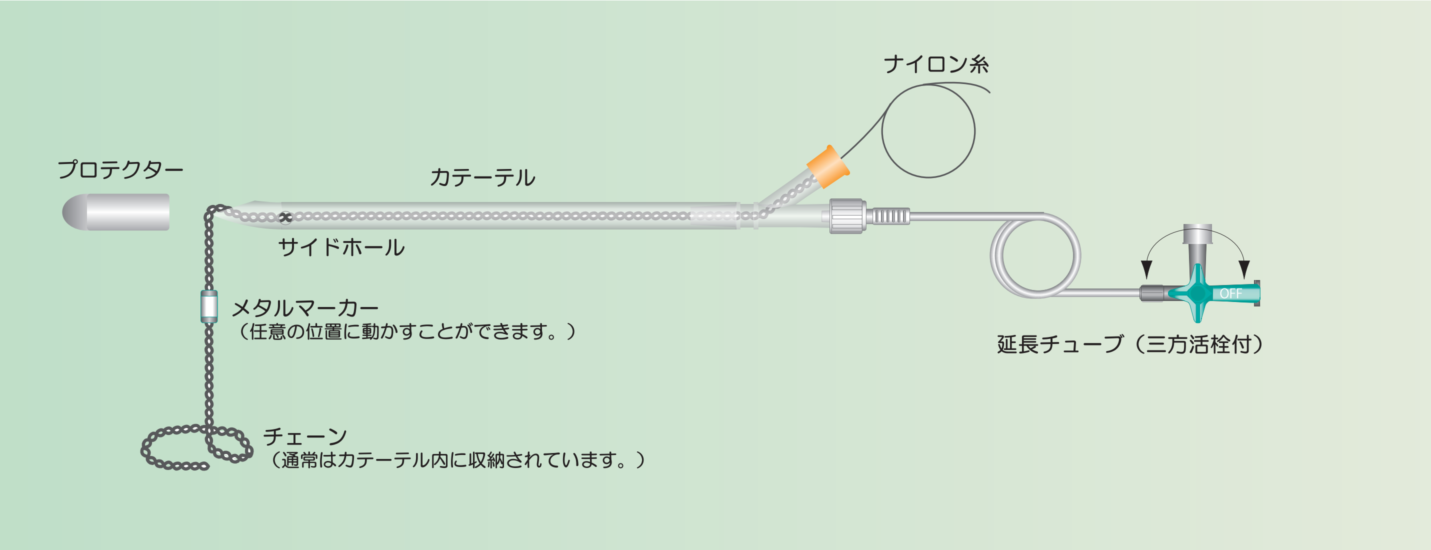


図4

- 本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。
- 注意事項等情報には、「禁忌・禁止」事項や使用方法、使用上の注意等重要な事項が記載されています。
- 本製品は、再使用禁止です。



仕様

製品コード	サイズ
22910010	17Fr×110mm チェーン全長：350mm 三方活栓付エックステンションチューブ
包装形態	
1箱5セット入、1セット毎ピールオープン包装、EOG滅菌済	

参考文献　渡辺秀輝、和志田裕人：鎖膀胱造影用に作製した鎖留置器具．臨泌 Vol43-No.10：913、1989
Hideki Watanabe,Takeshi Hiri,Shoichi Sasaki,Yukihiro Noguchi,Hiroto Washida：A new device for simple chain cystography. World J Urol 8；63-64、1990

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL(03)5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/
札幌 (011)215-1530 | 横浜 (045)954-2111 | 名古屋 (052)914-8500 | 福岡 (092)411-4100
仙台 (022)257-8502 | 長野 (026)276-3083 | 大阪 (06)6453-9102 | 熊本 (096)288-4690
柏 (04)7131-8580 | 金沢 (076)225-8560 | 岡山 (086)243-3985 | 本郷商品管理センター
本郷 (03)5804-8500 | 静岡 (054)282-4185 | 松山 (089)935-8517 | (03)5840-8502

製造販売
株式会社 八光
メディカル事業部
〒389-0806長野県千曲市大字磯部1490番地

CTガイド下肺針生検・気胸ドレナージ

YS針シリーズ

TYPE-YS NEEDLES SERIES

トラセンタＹＳ
　医療機器承認番号：20800BZZ00202000　管理医療機器　胸部排液用チューブ
吸引細胞穿刺針ＹＳ
　医療機器承認番号：20100BZZ00833000　管理医療機器　単回使用吸引用針

特　長

● 吸引細胞穿刺針 ＹＳ

・刃先は刺入時に直進性が得られる形状です。

◀吸引細胞穿刺針　ＹＳ
先端形状

・メモリ・メルクマールで刺入距離の確認ができます。

● トラセンタ ＹＳ

・カテーテルは柔軟性があり、先端にはサイドホールを設け高いドレナージ効果が得られます。
・針先は刺入性を確保し刃長を短くすることにより、穿刺時における肺穿刺の危険性を最小限に抑えます。
・三方活栓があらかじめ接続されていますので、簡単に回路を閉鎖、または切り替えることができます。

ＹＳ針シリーズは、日本医科大学 放射線科 客員助教授 篠原義智先生と弊社の共同開発によるものです。

使用方法

吸引細胞穿刺針　ＹＳ（CTガイド下肺針生検用）

1）術前準備：通常のCTガイド下経皮的生検の手技（消毒、麻酔を含む）に準じて行う。吸引生検には、吸引細胞穿刺針 ＹＳ（以下、穿刺針）の20Gを使用する。
2）病変部位を中心とし上下数枚を5mm厚スライスで撮像し、穿刺針の穿刺に最も適したCTスライスを決定する。
3）決定したスライス位置でガントリー内のポジショニングポインターを投影し、体表にマーキングを行う。
4）穿刺深さの計測、刺入部位と経路を決定する。
5）タンデム変法により穿刺する。
6）CT像で穿刺針の先端部が病変部位の直前にあることを確認する。
7）吸引手技を行う。

トラセンタ　ＹＳ（気胸ドレナージ）

1）背臥位で第３肋間、鎖骨中線上に刺入点を決定し、マーキングを行う。
2）皮膚面を広範囲に消毒し、局所麻酔を施した後、第４肋骨直上に小切開を加える。
3）トラセンタＹＳを切開部より斜め上方に第３肋骨の上を経由して胸膜腔に静かに刺入する。この際シリンジが吸引されれば先端が胸腔内にあることが確認できる。
4）内針を固定し、カテーテルのみをその先端が肺尖近くに達するまで送りこむ。その後、内針を抜去する。カテーテルの挿入・留置位置を胸部エックス線写真（正面・側面）で確認する。
5）市販の延長チューブを介して吸引操作を行う。２～３回軽く咳をさせ弁の動きから脱気機構が正常に働いていることを確認する。
6）カテーテルを縫合固定する。必要により持続吸引装置に接続する。

＊手技に際しての皮膚消毒、局所麻酔、患者への呼吸指示、具体的な生検操作などについては、参考文献を参考にしてください。

参考文献
・篠原義智、渡部英之、他：CTガイド下肺針生検ー特にその適用とTandem変法についてー、日胸45, 120 : 120 -125, 1986
・篠原義智　著：CTガイド下肺生検とその応用手技の実際：新興医学出版社、1996
・篠原義智、隅先達夫、他：CTガイド下針生検を正確、簡便に行うための穿刺補助器具の開発、第59回日本医学放射線学会　Vol.60　No.2　P6

仕　様

「＊」は準規格品です。

製品名	製品コード	サイズ	包装形態
吸引細胞穿刺針　YS	22410610	18G×100mm　メモリ・メルクマール付	1箱10本入、1本毎ピールオープン包装　EOG滅菌済
吸引細胞穿刺針　YS	22410620＊	20G×150mm　メモリ・メルクマール付	
トラセンタ　YS	22112100	7Fr×150mm　三方活栓付	1箱5本入、1本毎ピールオープン包装　EOG滅菌済

本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。
注意事項等情報には、「禁忌・禁止」事項や使用方法、使用上の注意等重要な事項が記載されています。

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL(03)5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/
札 幌　(011)215-1530　横 浜　(045)954-2111　名古屋 (052)914-8500　福 岡　(092)411-4100
仙 台　(022)257-8502　長 野　(026)276-3083　大 阪　(06)6453-9102　熊 本　(096)288-4690
柏　(04)7131-8580　金 沢　(076)225-8560　岡 山　(086)243-3985　本郷商品管理センター
本 郷　(03)5804-8500　静 岡　(054)282-4185　松 山　(089)935-8517　(03)5840-8502

製造販売
株式会社 八光
メディカル事業部
〒389-0806長野県千曲市大字磯部1490番地

超音波内視鏡下吸引生検針

EUSソノプシー CY

EUS SONOPSY CY 医療機器認証番号：224ADBZX00046000

適 応

EUS-FNA（超音波内視鏡下穿刺吸引法）
【胃粘膜下・膵・胆・肝】の生検

適応内視鏡：コンベックス型超音波内視鏡
鉗子孔径：　φ2.0mm以上
鉗子孔有効長：1400mm(+15、-40mmで調整可能)
*あらかじめ、装着して使用できるかご確認ください。

特 長

- 穿刺針突出長は0～60mm、保護チューブ長は0～55mmの範囲で調整できます。
- 穿刺針および保護チューブ先端には超音波対応加工を施しており、超音波視認性が良好です。
- 超音波内視鏡と固定でき、安全・安定した穿刺が行えます。また、ワンハンド、ワンアクションでの吸引操作が行えます。
- ソノプシーシステムを採用。生検に特化した刃先形状により、吸引圧による組織挫滅を防ぎ、良質なコア（組織）生検が行えます。

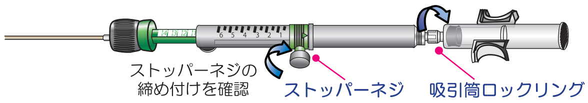
管理医療機器　単回使用吸引用針

本製品は、一回限りで再度のご使用は行わないでください。
製品の仕様・外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

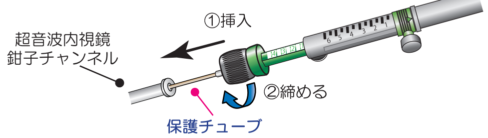
超音波内視鏡下吸引生検針
EUS SONOPSY CY EUSソノプシーCY

使用方法

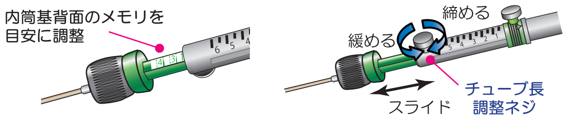
1) 汚染に注意して、包装より本品を取出します。
穿刺針が保護チューブ内に、確実に収納されている状態を確認し、ストッパーネジの締め付けを確認してください。吸引筒ロックリングが確実に締め付けられていることを確認してください。



2) 超音波内視鏡の鉗子チャンネルに保護チューブを挿入し、内筒基ロックリングを、超音波内視鏡の鉗子口に締め付け、固定します。

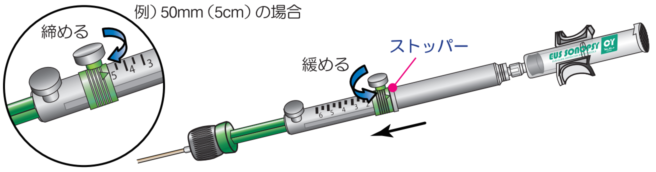


3) チューブ長調整ネジを緩め、内筒基をスライドさせ、超音波内視鏡鉗子チャンネル遠位端から保護チューブ先端が5mm程度出る位置に合わせ、調整ネジをしっかり締め付けます。（内筒基背面のメモリを目安にする）

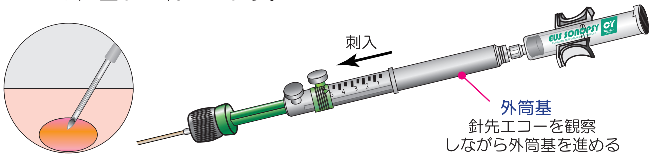


4) 超音波内視鏡ガイド下で穿刺目標を定め、穿刺深度を決定します。

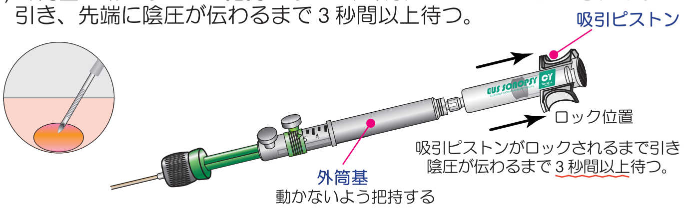
5) ストッパーネジを緩め、ストッパーを目標穿刺深度（外針）に合わせ、ストッパーネジを締め付けて、しっかり固定します。
○穿刺深度（外針）の合わせ方
ストッパー▽マークをメモリに合わせる
（左右に移動させ、穿刺深度を調節）
例）50mm（5cm）の場合



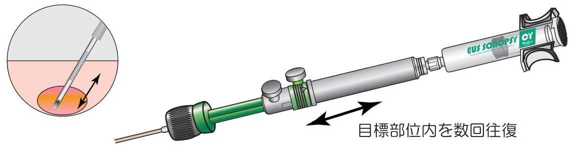
6) 超音波内視鏡ガイド下に、目標部位が最も鮮明に描出される位置で、針先エコーを観察しながら、外筒基を進め、穿刺針が目標部位にわずかに入る位置まで刺入します。



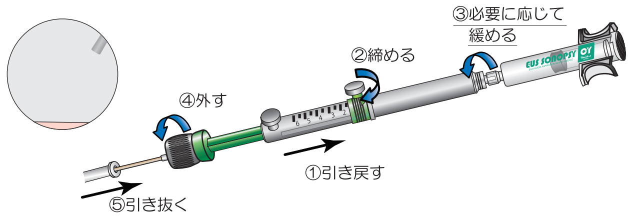
7) 外筒基が動かないよう把持しながら、吸引ピストンがロックされるまで引き、先端に陰圧が伝わるまで3秒間以上待つ。



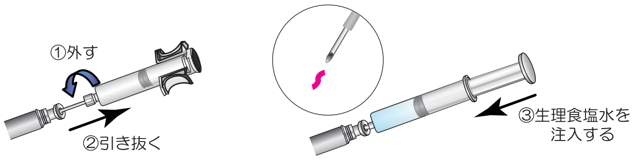
8) 素早く穿刺針（外筒基）を押し進め、目標部位を貫通させます。さらに目標部位を数往復穿刺します。



9) 生検終了後、必要に応じて、吸引筒ロックリングを緩め陰圧を解除した後、穿刺針を引き戻し、穿刺針が完全に保護チューブ内に収納された状態で、ストッパーネジを締め付け固定します。内筒基ロックリングの固定を外し、超音波内視鏡から引き抜きます。

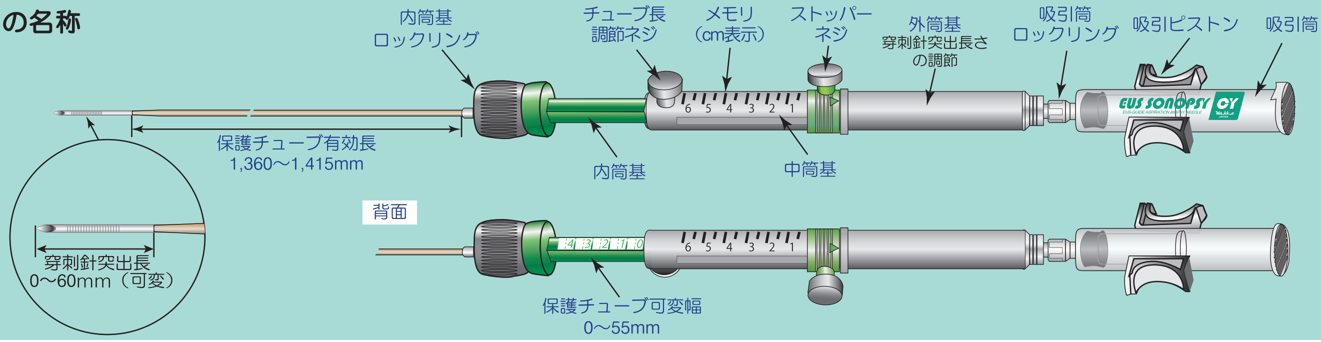


10)【組織の取り出し】
吸引筒ロックリングを外し、吸引筒ごと内針を引き抜きます。次に、穿刺針（外針）を保護チューブ内から出し、外筒基にルアーテーパシリンジを装着し、穿刺針（外針）内の組織片を生理食塩水により押出します。



上述の方法で奏功しない場合、以下の手技で採取効率が向上する場合があります。
6)の後、7)吸引ピストンを引くのと同時に、穿刺針を押し進め目標部位を貫通させ、先端に陰圧が伝わるまで数秒間待ち、さらに目標部位を数往復穿刺する。その後は9)に続く

各部の名称



仕　様

製品コード	規格	穿刺長	保護チューブ	包装形態
22033110	0.8(21G)×0-60mm／1.9×1,360-1,415mm チューブ長可変タイプ	0-60mm	1,360-1,415mm	1箱1本入、1本毎ピールオープン包装 EOG滅菌済

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL(03)5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/
札 幌 (011)215-1530 | 横 浜 (045)954-2111 | 名古屋 (052)914-8500 | 福 岡 (092)411-4100
仙 台 (022)257-8502 | 長 野 (026)276-3083 | 大 阪 (06)6453-9102 | 熊 本 (096)288-4690
柏 (04)7131-8580 | 金 沢 (076)225-8560 | 岡 山 (086)243-3985 | 本郷商品管理センター
本 郷 (03)5804-8500 | 静 岡 (054)282-4185 | 松 山 (089)935-8517 | (03)5840-8502

製造販売
株式会社 八光
メディカル事業部
hakko
〒389-0806 長野県千曲市大字磯部1490番地

エクステンションチューブ
ツインヘッダータイプ

1.5MPa（217.5psi）対応

医療機器承認番号：16100BZZ01357000
管理医療機器　造影用耐圧チューブ

適　応
CT/MRI用の造影剤注入における延長チューブ

特長

- 逆流防止弁が付いていますので薬液の逆流を防止できます。
- 透明性が高く、操作性の良いチューブを使用しています。
- 生理食塩水側には、識別出来るように黄色のテープがついています。

本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。

4
血管留置

仕　様

製造販売元：三矢メディカル（株）

製品コード	型式	サイズ	メイン	側管	耐圧
34081150	TX100	1.5×3.0×1,000mm	1.83mL	0.27mL	1.5MPa（217.5psi）
34081180	TX200	1.5×3.0×2,000mm	3.63mL		

包装形態
1箱25本入、1本毎ピールオープン包装、EOG滅菌済

CT用造影剤注入
エクステンションチューブ

医療機器承認番号：16100BZZ01357000
管理医療機器　造影用耐圧チューブ

適　応
CT用の造影剤注入における延長チューブ

特　長
- 1.5MPa（217.5psi）の耐圧性がありますので、CT用造影剤注入用としてご使用頂けます。

仕　様

製造販売元：三矢メディカル（株）

製品コード	型式	サイズ	長さ	容量	耐圧
34081310 ※1)	CT- 500CH	1.5×3.0mm	500mm	0.9mL	1.5MPa（217.5psi）
34081100 ※1)	CT-1000CH	1.5×3.0mm	1,000mm	1.8mL	
34081200	CT-1500CH	1.5×3.0mm	1,500mm	2.7mL	
34091430	CT-L 500CH（三方活栓付）	1.5×3.0mm	500mm	0.9mL	
34091400	CT-L1000CH（三方活栓付）	1.5×3.0mm	1,000mm	1.8mL	
34091600	CT-L1500CH（三方活栓付）	1.5×3.0mm	1,500mm	2.7mL	
34092110 ※2)	M1-L2000CH（三方活栓付）	1.5×3.0mm	2,000mm	3.6mL	1MPa（150psi）

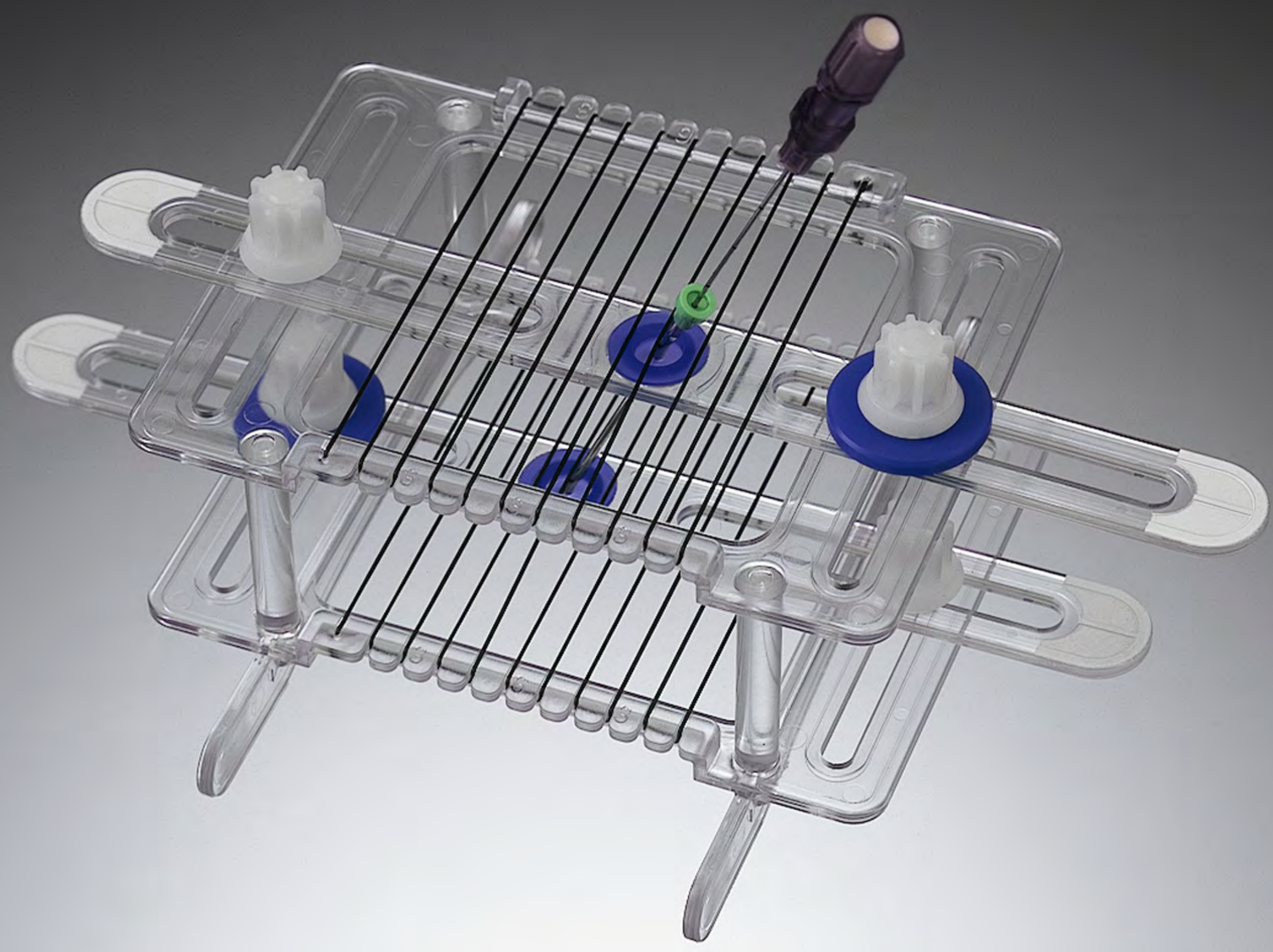
包装形態
1箱25本入、1本毎ピールオープン包装、EOG滅菌済　※1）は1箱50本入です。　※2）は1箱20本入です。

CT下穿刺用補助デバイス

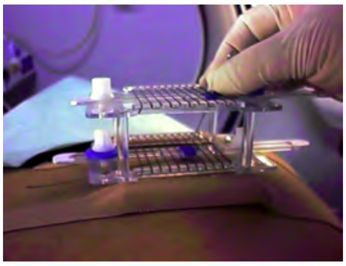
KUナビゲーター TARG

ターグ

KU NAVIGATOR



KUナビゲーターTARGは、CTガイド下で穿刺を行う際、正確な穿刺を行う目的で開発されたデバイスです。
このデバイスを用いることによって、目標部位の正確な穿刺が可能になります。



主な症例：CTガイド下における

- 腰部交感神経節ブロック
- 胸部交感神経節ブロック
- 腹腔神経叢ブロック
- 肺生検
- エタノール注入療法
- PMCT

など

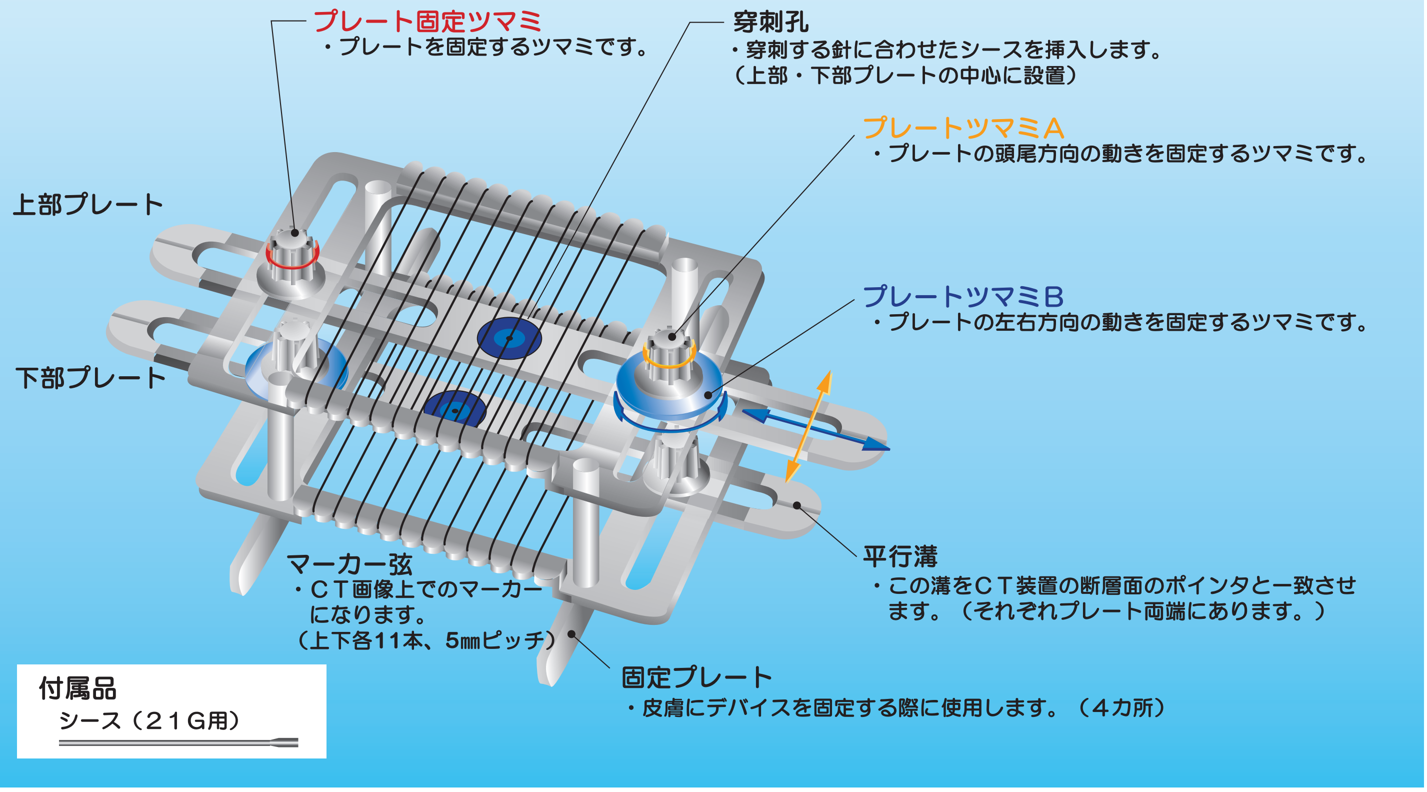
写真提供 医療法人 慶友会 守谷慶友病院
院長 石井 慶太先生
放射線科 高橋 寿夫技師長

CＴ下穿刺用補助デバイス

KUナビゲーター TARG（ターグ）

各部の名称と働き

製品コード：29050510

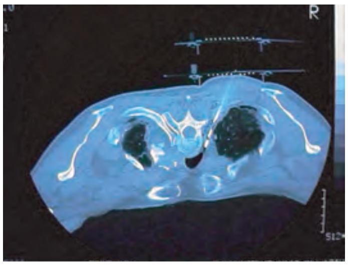


目標部位決定から穿刺までの手順

(photo 1)

(photo 2)

(photo 3)


(photo 4)

① 穿刺に適切なＣＴ像を決定する。
② 決定した位置でガントリー内のポインターにより、皮膚にマーキングをする。(photo 1)
③ ガントリーから患者を出し、皮膚消毒を行う。
④ マーカー弦がマーキングと直行するようにKUナビゲーターを固定する。(photo 2)
⑤ ①で決定した位置まで患者をガントリー内にもどし、ＣＴ像を再度撮影する。
⑥ ＣＴ画像上（ＣＲＴ上）で目標部位からの最も穿刺に適した刺入ルートを決定する。局所麻酔を行う。
・刺入ルートは、目標部位からKUナビゲーターの上プレートを通るように距離測定用の直線を設定することにより決定する。
⑦ 刺入ルート上にある下部マーカー弦の位置（右あるいは左からの数）と上部マーカー弦の位置（右あるいは左からの数）を記録する。
⑧ 刺入ルート上で、皮膚面から目標部位までの距離を計測する。
⑨ 下部プレートの頭尾方向の位置決定と固定をする。
・ガントリー内のポインターと下部プレートの平行溝を一致させ、プレートツマミAで固定する。(photo 3)
⑩ 上部プレートの頭尾方向の位置決定と固定をする。
・ガントリー内のポインターと上部プレートの平行溝を一致させ、プレートツマミAで固定する。(photo 3)
⑪ ⑦で記録した位置に上部プレート、下部プレートの穿刺孔をスライドさせプレートツマミBで固定する。
⑫ この段階でプレート固定ツマミで上下のプレートを完全に固定する。
⑬ 穿刺孔にシースを挿入し再度ＣＴ像を撮影する。画像上で刺入ルートを確認する。
＊２１Ｇなどの穿刺針で深部の穿刺する場合、スパイナル針１８Ｇを誘導針として使用するとより正確な穿刺が可能となることがあります。
⑭ シース長と⑧で計測した距離加え、穿刺針にマーキングする。
⑮ 患者をガントリーから出し、シースをガイドとしてマーキングした位置まで穿刺針を刺入させる。
⑯ 患者をガントリー内に戻し、ＣＴ像を撮影する。画像上で穿刺部位の確認を行い、目的とする手技を施行する。(photo 4)

製品に添付しております取扱い説明書並びに使用上の注意をお読み頂いた上でご使用ください。

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL(03)5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/

札 幌 (011)215-1530	横 浜 (045)954-2111	名古屋 (052)914-8500	福 岡 (092)411-4100
仙 台 (022)257-8502	長 野 (026)276-3083	大 阪 (06)6453-9102	熊 本 (096)288-4690
柏 (04)7131-8580	金 沢 (076)225-8560	岡 山 (086)243-3985	本郷商品管理センター
本 郷 (03)5804-8500	静 岡 (054)282-4185	松 山 (089)935-8517	(03)5840-8502

製造販売
株式会社 八光
メディカル事業部
hakko
〒389-0806長野県千曲市大字磯部1490番地

CT透視ガイド下穿刺用補助器具

I-I（アイ アイ）デバイス I-I DEVICE

CT透視ガイド下における穿刺を正確・安全・迅速に施行するための補助デバイスです。

特　長

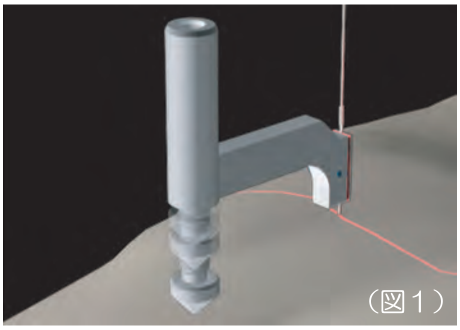
- CT透視ガイド下に穿刺をする際に術者の手の直接被曝を最小限にすることができます。
- CT透視画像上で容易に目標部位を捕らえ、正確な穿刺が可能です。
- 誘導シースを使用しない場合は、12Gまで保持できます。

CＴ透視ガイド下穿刺用補助器具

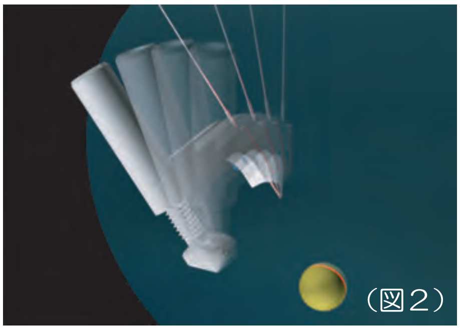
I-Iデバイス（アイ アイ）I-I DEVICE

使用方法

1．穿刺に最適な断面を決定し、穿刺位置のマーキングを行う。
2．誘導用シースと生検針をデバイスにマウントし、予め計測した距離分針を進めたときの針のマーキング位置を確認するか針付属のストッパーを調節する。
3．局所麻酔・皮膚切開終了後、デバイスを体表に置く。ＣＴに標準装備のレーザーマーカーを参照し、レーザーマーカーがデバイスのマーカー全体に当たるようにアジャスターの長さを調節する。（図１参照）このようにすることで針全体は常にＣＴ断面内に保たれる。
4．患者に息止めをしてもらいＣＴ透視をスタートさせる。目標部位がＣＴ透視断面内あることを確認し、ＣＴ透視画像を見ながら、ゆっくりとデバイスごと針を目標部位に向ける。この際、針先から黒い線状のアーチファクトが見られ、これが目標部位に重なるようにすればより正確な穿刺が可能となる。（図２参照）
5．ＣＴ透視のスイッチを切り、針を計測した距離分進める。
6．ＣＴ透視を再スタートし、針先が目標部位手前まで達していることを確認する。針先がＣＴ断面内からずれてしまったときは、そのままＣＴ透視下でテーブルシフトレバーでテーブルを動かし、針先と目標の位置関係を確認する。そして再びＣＴ透視を切り、目的とする手技（生検等）を施行する。
7．針先が目標部位にあることをＣＴ透視にて確認し、針を抜去する。



（図１）



（図２）

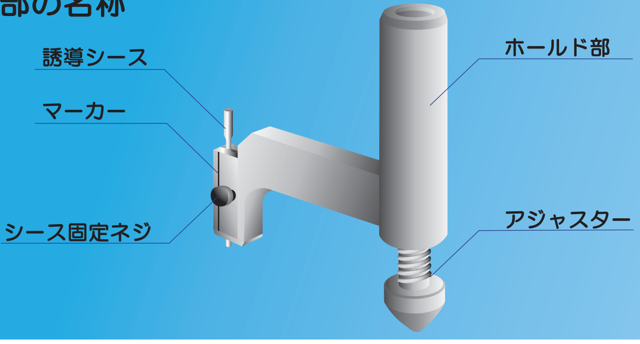
使用上のポイント

- 正確に目標部位に針をヒットさせるには次の３要素をすべて達成することが必要です。
  - １）針全体をＣＴ断面内に保つこと
  - ２）針を正確に目標部位に向けること
  - ３）針を計測した距離だけ進めること
- 針を目標部位に向けるときと針先の位置確認のみに短い時間のＣＴ透視を間歇的に用います。
- 穿刺する際と同じ息止め状態で穿刺断面決定、穿刺位置マーキング、ＣＴ透視を行ってください。
- 針を進める際にはレーザーマーカーがデバイスのマーカーに当たるようにしっかり保持してください。
- 針を進めた後に針先位置が不適切な場合は、直ちに針を抜去するか方向を変えて再穿刺してください。
- 標準添付の誘導シース（21G用および18G用）の長さは60mmです。

資料提供：筑波大学臨床医学系放射線医学　入江敏之 先生　板井悠二 先生

参考文献：Irie T,Itai Y, et al. CT Fluoroscopy for Lung Nodule Biopsy
; A New Device for Neele Placement and a Phantom Study. JVIR 2000;11:359-364.

各部の名称



・標準添付
誘導シース：21G用および18G用
（長さは60mmです。）

包装形態

１台　箱入れ（未滅菌）

製品コード	規格
29050520	レギュラータイプ
29050570	ロングタイプ

使用上の注意

1．本製品はエチレンオキサイドガスにて滅菌して使用してください。
2．製品に破損等の異常が発生した場合は使用しないでください。
3．使用にあたっては注意深く丁寧に扱ってください。
4．血液等が付着した場合は、流水下で洗浄した後、殺菌消毒剤に浸漬し、水洗い、乾燥後、エチレンオキサイドガス滅菌する事をお奨めします。
5．直射日光および高温多湿を避けて保管してください。

販売窓口
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル　TEL(03)5804-8500
ホームページ https://www.hakko-medical.co.jp/

札 幌 (011)215-1530	横 浜 (045)954-2111	名古屋 (052)914-8500	福 岡 (092)411-4100
仙 台 (022)257-8502	長 野 (026)276-3083	大 阪 (06)6453-9102	熊 本 (096)288-4690
柏 (04)7131-8580	金 沢 (076)225-8560	岡 山 (086)243-3985	本郷商品管理センター
本 郷 (03)5804-8500	静 岡 (054)282-4185	松 山 (089)935-8517	(03)5840-8502

製造販売
株式会社 八光
メディカル事業部
〒389-0806長野県千曲市大字磯部1490番地